

千葉職対連ニュース

発行 千葉労災職業病対策連絡会

〒262-0032 千葉市花見川区幕張町 4-524-2

千葉民医連事務センタービル 2F

TEL/FAX 043-273-9199

E-mail : chiba_syokutairen@ybb.ne.jpHP : <https://chiba-syokutairen.org/>

千葉職対連活動が終盤に

千葉職対連の活動が、7月5日(日)の総会に向けて終盤になりました。現在は活動開始当時を知る役員を中心に、「記念冊子」作りに向けての資料の整理と事務所の整理を始めています。3月末日締切で募集中の寄稿文をお寄せいただいた会員の方々にお礼申し上げます。まだ寄稿されていない方には、短くてもかまいませんので、是非お願いします。

「相談活動」はあと2回、3月28日(土)の船橋会場が最終回です。恒例の「花見」は4月4日(土)を予定しています。今年は開花が早まる予報もあり、葉桜見物となるかも知れませんが、和やかに開催できる事を期待しています。そして、総会終了後に「懇親会」を予定、最後の行事となります。

会員の皆さん、どうぞ気軽にご参加ください。

記念冊子に千葉職対連にまつわる思い出をお寄せください

字数 : 1,500字程度 (A4版用紙1枚程度)

締切 : 2020年3月末日

宛先 : メール chiba_syokutairen@ybb.ne.jp

FAX 043-273-9199

郵送 〒262-0032 千葉市花見川区幕張町 4-524-2 千葉労災職業病対策連絡会

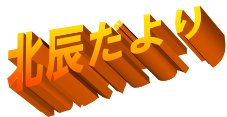
花見のおさそい

日時 : 4月4日(土) 11:00~

会費 : 千円場所

場所 : 佐倉城址公園本丸跡 (JR 佐倉駅北口1番・

京成佐倉駅南口1番から歴史博物館までバス便あり)



「教訓を学ばない歴史家と教育」(連載その3)

明治の神権天皇は、明治23年に制定された「明治憲法」により神権規定が確立しました。つまり「天皇は人間ではない、天皇は神である」という「虚偽」が国の最高法規の憲法に規定されたのです。「第一条には天皇は神聖にして侵すべからず」とされたことが日本にとって絶対的な誤りでした。この規定が、社会のすべての面においてのちに絶対的な影響力を及ぼすことになりました。軍事や政治だけではなく、学校教育や学問という真理を対象にする分野まで虚偽が優

先することになったのです。これが単なる思想上の問題だけではなく、現実社会で最優先される原理になったからたまりません。そこでは一切の合理的思考が出来なくなりました。その結果愚かな戦争を仕掛け、昭和二十年日本が大破綻したのです。この破たんは明治維新の始まりと共にその命運が定められていたのです。敗戦の翌年の正月元日、「天皇の人間宣言」がなされるまでの間、明治帝国の過ちは続きました。

(裏面へつづく)

天皇原理主義の国は「天皇を神とする国」です。この国では『天皇が人間』であるという絶対的の真実すら口に出して表明できない、絶対に許されない原理でした。明治帝国支配の植民地でも「天皇が神」であるという「絶対的な虚偽」だけが許され、「天皇は人間である」とする議論は国にとっては「危険思想」として、軍隊や警察、学校などの権力によりすべて排除されました。日本にとってこれは民主主義の実現を不可能にした制度でした。戊辰戦争以来の「暴力革命」を遂行してきた薩長維新勢力が、激しい尊王攘夷運動の中で学んだ「悪知恵」の結果でした。倒幕のためには、口では尊王を唱えながらも、実際は天皇を尊敬するどころか天皇を私物化していきました。たとえば天皇を「玉(ぎょく、たま)」と扱い、「玉」を軍事や政治で利用してきたのです。その流れが、維新後の天皇原理主義の国を造りました。

そしてこの国は「大日本帝国」と自称する「帝国主義国」になりました。琉球民族やアイヌ民族、アジア諸国とは善隣友好関係を保ってきた日本がその態度を大きく変えました。大日本帝国は、友好的で対等平等な関係をすべて破棄したうえで、日本が彼らより高みに立つ「神の国」となり、アジア諸国に従うように強制

していきました。歴史を長くみれば、1300年間続いたアジア諸国との友好関係が、明治維新により断ち切られました。地道な努力を積み重ねてきた双方の友好関係を築いた先人たちの知恵も無視して活用せず、わずか77年という短期間のうちにアジア諸国とは深い断絶関係に陥りました。「天皇原理主義」という「虚偽の歴史」は、戦後の1946年1月1日まで続きました。同日昭和天皇自らが発した“自分は神ではない”とした「人間宣言」という声明により天皇原理主義の国から日本は解放されました。ほぼ80年の間日本人は真実を口に出すことが憚られてきました。人格を陶冶する筈の教育でも、真理を研究するはずの学問でも、すべて真実・真理が歪曲された国でしたから、日本は滅びるしかなかったのです。アジアとの関係で生まれた断絶を戦後の日本はまだ埋めきっていません。真実を隠し合理性を否定する国が滅びるのは当然ですが、日本は戦後の反省も中途半端なままです。そんな日本に教育の危機が再び訪れています。韓国との歴史認識問題も深刻な状況ですがそれだけではありません。

次回に話すことになりましたが、教育という国内問題でも危機がふたたび訪れようとしています。(北辰)

当面の取組日程

千葉職対連事務局

2020年

2・15(土)	メタ労災事例研究検討会	14:00~	全労連会館 3F
19(水)	千葉職対連常任幹事会	17:30~	千葉民医連事務センター
29(土)	労災職業病なんでも相談会	13:00~	千葉市中央コミュニティセンター
29(土)	職場の安全と健康を考える県民の集い	13:00~	船橋市勤労市民センター
3・11(水)	いの健千葉常任理事会	18:15~	自治体福祉センター
18(水)	千葉職対連常任幹事会	17:30~	千葉民医連事務センター
28(土)	労災職業病なんでも相談会	13:00~	船橋市勤労市民センター
4・4(土)	千葉職対連花見会	11:00~	佐倉城址公園本丸跡
8(水)	いの健千葉常任理事会	18:15~	自治体福祉センター
15(水)	千葉職対連常任幹事会	17:30~	千葉民医連事務センター
5・13(水)	いの健千葉常任理事会	18:15~	自治体福祉センター
20(水)	千葉職対連常任幹事会	17:30~	千葉民医連事務センター
6・17(水)	千葉職対連常任幹事会	17:30~	千葉民医連事務センター
7・5(日)	千葉職対連解散総会	13:30~	船橋市勤労市民センター